

令和6年7月12日
国土交通省関東地方整備局
首都国道事務所

令和5年度 優良工事等首都国道事務所長表彰について

首都国道事務所では、令和5年度に完成した工事、完了した業務の中で、「特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者」について、令和5年度優良工事等表彰式を下記のとおり執り行いますのでお知らせします。

また、建設業界全体の「生産性向上」及び「働き方改革」等につながる優れた実績を有している企業について、関東インフラDX大賞表彰式も併せて執り行います。

1. 日時：令和6年7月17日（水）14時00分～15時00分
2. 場所：首都国道事務所 第一会議室
3. 表彰件数等
 - (1) 事務所長表彰・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【別紙－1】参照
 - ◇優良工事関係
 - ・難工事功労 5件
 - ◇優良業務関係
 - ・優良業務及び優秀技術者 1件、1名
 - (2) [参考] 局長表彰紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【別紙－1】参照
 - ◇優良工事関係
 - ・優良工事及び優秀工事技術者 1件、1名
 - ◇優良業務関係
 - ・優良業務及び優秀技術者 1件、1名
 - (3) 関東インフラDX大賞表彰・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【別紙－2】参照
 - ・関東インフラDX大賞 1件
4. 取材を希望される方は、【別紙－3】に基づき、電子メールにて申し込みください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 都庁記者クラブ
千葉県政記者会 市川市政記者クラブ 松戸記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 首都国道事務所
電話：047-362-4111（代表） E-mail：ktr-syuto-koho@mlit.go.jp
副所長 小田桐（おだぎり）（内線：205）
事業対策官 常陸（ひたち）（内線：208）

令和５年度 優良工事等の表彰について

1. 目的

（優良工事表彰）

優良工事表彰は、首都国道事務所発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（優秀工事技術者表彰）

優秀工事技術者表彰は、首都国道事務所発注の工事を担当した現場代理人及び主任（監理）技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（難工事功労表彰）

難工事功労表彰は、特に社会条件やマネジメント特性の厳しい工事を対象とした「難工事指定」試行対象工事のうち、施工が良好であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（優良業務及び優秀技術者表彰）

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり、他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

2. 選定方法

令和５年度に完成した工事及び完了した業務の中から厳正なる審査を行い、選定しました。

3. 選定方針

（優良工事）

- ① 当該工事の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
工事の難易や、創意工夫、安全対策等が特に優れているもの。

（優秀工事技術者）

- ① 当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。
- ② 管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等が優れているもの。

（難工事功労）

- ① 特に社会条件やマネジメント特性の厳しい工事のうち、その功績が顕著な受注者の中から選定する。

(優良業務及び優秀技術者)

- ① 当該業務の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ② 業務計画段階から全体を掌握し、優れた企画力を発揮、積極的で斬新な提案を行うなど創意工夫がみられるもの。
- ③ 技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果として取りまとめたもの。

4. その他

優良工事で表彰された場合、総合評価落札方式等において企業の技術力評価が優位になります。また、優良業務表彰及び優秀技術者表彰を受賞した場合、それぞれ企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

首都国道事務所発注工事等において、特に優れた成績を収めた業務については、関東地方整備局長表彰として、令和6年7月11日（木）に表彰されました。

【別紙－1】を参照下さい。

令和５年度 優良工事等 首都国道事務所長表彰

■ 優良工事関係

【難工事功労表彰】

工事名	会社名
R 3 国道 3 5 7 号塩浜立体山側擁壁その 3 工事	株式会社加賀田組 東京支店
R 5 首都国道管内維持工事	常盤工業株式会社 関東支店
R 5 首都国道事務所管内道路排水施設清掃作業	日本ロード・メンテナンス株式会社
R 4 国道 2 9 8 号葛飾大橋補修その 1 工事	株式会社 I H I インフラ建設 関東支店
R 4 国道 2 9 8 号葛飾大橋補修その 2 工事	株式会社 I H I インフラ建設 関東支店

■ 優良業務関係

【優良業務及び優秀技術者表彰】

業務名	会社名	優秀技術者	
		担当者区分	氏名
R 4 北千葉道路（市川・松戸）トンネル予備設計業務	中央復建コンサルタンツ株式会社 東京本社	管理技術者	吉田 晋暢

【参考】関東地方整備局長表彰

■ 優良工事関係

【優良工事及び優秀工事技術者表彰】

工事名	会社名	優秀工事技術者	
		担当者区分	氏名
R 3 国道 1 4 号亀戸小松川立体松島地区改良工事	大豊建設株式会社 東京土木支店	監理技術者	丸山 博司

■ 優良業務関係

【優良業務及び優秀技術者表彰】

業務名	会社名	優秀技術者	
		担当者区分	氏名
R 4 北千葉道路（市川・松戸）橋梁予備設計（専用部）業務	三井共同建設コンサルタント株式会社 千葉事務所	管理技術者	椎葉 英敏

関東インフラDX大賞について

1. 目的

建設業界全体の「生産性向上」及び「働き方改革」等につながる優れた実績をベストプラクティスとして横展開されることを目的として関東インフラDX大賞を創設しました。

関東地方整備局所管の工事及び業務に関し、「生産性向上」及び「働き方改革」等につながる優れた取組を選定し、これを表彰することにより、インフラ分野のDXが推進されることを期待しています。

2. 選定方法

関東インフラDX大賞は、前年度に完成した工事及び完了した業務を対象に、関東インフラDX推進本部会議において審査・決定しました。

3. 選定方針

「有効性」「波及性」「先進性」等の観点をもとに選定しています。

4. 関東インフラDX大賞一覧(事務所長表彰)

負担行為件名	会社名
R4北千葉道路(市川・松戸)橋梁予備設計(専用部)業務	三井共同建設コンサルタント株式会社 千葉事務所

関東インフラDX大賞 推薦理由書

工事名・業務名	R4北千葉道路(市川・松戸)橋梁予備設計(専用部)業務
受注者	三井共同建設コンサルタント株式会社 千葉事務所
発注者	関東地方整備局 首都国道事務所

工事・業務概要

本業務は、北千葉道路(市川・松戸)の専用部における最適橋梁形式とその基本的な橋梁形式を決定すべく、令和4年度までに実施された道路予備設計、地質調査ならびに測量を基にして、県道および国道を跨ぐ専用部の連続高架橋2橋(188m, 240m)および専用部と併設するランプ橋2橋(216m, 189m)の橋梁予備設計を実施するものである。

なお、本業務はBIM/CIM活用業務(発注者指定型)であり、地質調査結果を含めて業務着手当初より、道路予備設計から引き継いだ北千葉道路全域の三次元データを活用して、発注者との設計打合せや現地踏査、対外協議の円滑化を図るとともに、構造の妥当性検討にて三次元データで設計上情報を管理することで設計・施工の手戻りを予防を図っている。

また、本業務で作成した三次元データを活用して、北千葉道路を対象とした景観の検討、後段階への情報伝達、関係者との合意形成を実施した。

推薦理由

<有効性>

3次元モデルとゲームエンジンを組み合わせたフォトモンタージュにより、リアルな完成イメージによる色彩検討を実施した。現地写真の利用で背景モデルの作成が不要なので、省力化による生産性向上と作業コスト・時間の短縮を可能にした。

また、BIM/CIM統合モデルに送り事項の位置・内容を反映した送りモデルを構築することで、調査・設計・施工等の後段階での留意点・配慮事項を視覚的に伝達することを可能にした。

また、3Dプリンターから模型を作成し、複雑な高架構造を模型で表現することで、立体的な完成イメージを関係者と共有することを可能にした。なお、2次元図面や3次元モデルは、図面上や画面上での平面的な確認となるので、3次元での確認が可能な模型を活用することで、構造物の全体像をイメージしやすくなる。

<先進性>

3次元モデルと現地写真を用いて、ゲームエンジンによるフォトモンタージュでリアルな完成イメージを作成した。完成イメージの作成により、レイヤーの切り替えで色彩の検討を可能にした。

また、関係者との合意形成においては、模型作成に3Dプリンターを活用することで、手作業の工程が省略可能で、省力化による生産性向上と作業コスト・時間の短縮を可能にした。

<波及性>

橋梁予備設計のBIM/CIM適用業務で作成する3次元モデルを用いて、現地写真とゲームエンジンを利用することで、完成イメージを容易に作成可能なため、波及性は高い。

また、調査業務や設計業務の成果品、施工記録および対象橋梁の3次元モデルを一元管理することを目的に、フリーソフトのAcrobat Readerで閲覧可能な3D-PDFを構築した。3D-PDFに点検記録等も蓄積することで、BIM/CIMの専用ソフトウェアがなくても構造物モデルや維持管理情報を確認可能なため、波及性が高い。

また、橋梁予備設計のBIM/CIM適用業務では、予備設計段階で作成する詳細度200程度の3次元モデルを用いて、複雑な構造の模型を容易に作成可能なため、波及性は高い。なお、模型作成をBIM/CIM適用業務の必須・推奨項目にすることで、更に波及効果は高くなるものと考えている。

R 4 北千葉道路（市川・松戸）橋梁予備設計（専用部）業務

発注者：首都国道事務所
受注者：三井共同建設コンサルタント(株)
千葉事務所

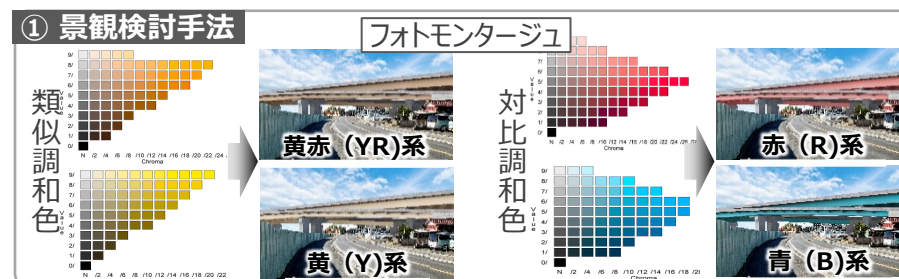
【概要】北千葉道路（市川・松戸）において、県道および国道を跨ぐ連続高架構造の橋梁予備設計を実施。

①BIM/CIMとゲームエンジンを活用した橋梁計画に係る景観の検討、②施工&維持管理計画を考慮した調査・設計情報や配慮事項の伝達手法等の確立、③複雑な高架構造を視覚的に検証が可能な「模型」を活用した関係者との合意形成手法を立案した。

これらの取り組みを今後のBIM/CIM適用業務における標準手法（案）として提案した。

① 景観検討手法

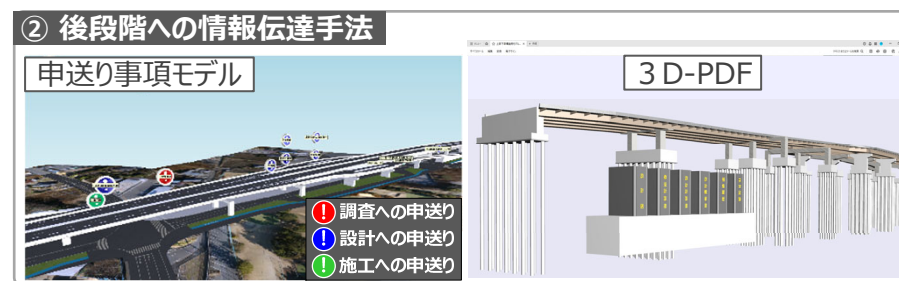
鋼橋の色彩検討や細部計画において、3次元モデルとゲームエンジンの組み合わせによるフォトモンタージュを作成することで、現地写真の利用によるリアルな完成イメージによる設計計画とモデル作成の省力化を実現。



② 後段階への情報伝達手法

施工&維持管理計画において、後段階での配慮事項等を確実に伝達するために、BIM/CIM統合モデルに申送り事項の位置・内容を反映した申送りモデルを構築。

調査・設計成果や3次元モデルを一元管理出来るように、属性を付与した3次元モデルをフリーソフト（Acrobat Reader）で閲覧可能な3D-PDFを構築。



③ 関係者との合意形成手法

橋梁計画において、対象橋梁は専用部とランプが併設している複雑な構造であり、完成形の構造のイメージが難しいので、関係者との円滑な合意形成を図るため、3Dプリンター出力で模型を作成し、複雑な高架構造を視覚的に検証。



➡上記の取り組みを今後の橋梁予備設計におけるBIM/CIM適用業務の義務項目・推奨項目とすることを提案。

R 4 北千葉道路（市川・松戸）橋梁予備設計（専用部）業務

発注者：首都国道事務所
受注者：三井共同建設コンサルタント(株)
千葉事務所

① 景観検討手法

【有効性】 3次元モデルとゲームエンジンを組み合わせたフォトモンタージュにより、リアルな完成イメージによる色彩検討を実施。現地写真の利用で背景モデルの作成が不要なので、省力化による生産性向上と作業コスト・時間の短縮が可能。

【先進性】 3次元モデルと現地写真を用いて、ゲームエンジンによるフォトモンタージュでリアルな完成イメージを作成。完成イメージの作成により、レイヤーの切り替えで色彩の検討が可能。

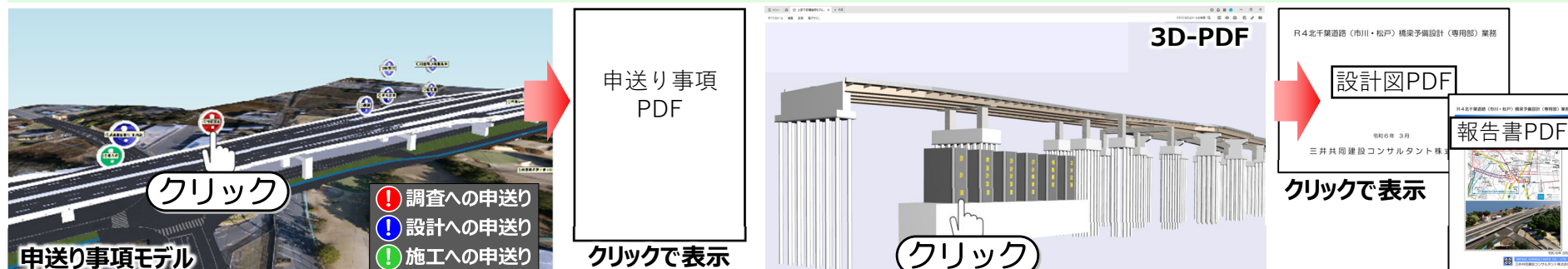
【波及性】 橋梁予備設計のBIM/CIM適用業務で作成する3次元モデルを用いて、現地写真とゲームエンジンを利用することで、完成イメージを容易に作成可能なので、波及性は高い。



② 後段階への情報伝達手法

【有効性】 BIM/CIM統合モデルに申送り事項の位置・内容を反映した申送りモデルを構築することで、調査・設計・施工等の後段階での留意点・配慮事項を視覚的に伝達（後段階への伝達漏れを回避）。

【波及性】 調査業務や設計業務の成果品，施工記録および対象橋梁の3次元モデルを一元管理することを目的に，フリーソフトのAcrobat Readerで閲覧可能な3D-PDFを構築。➡点検記録等も蓄積することで，BIM/CIMの専用ソフトウェアがなくても構造物モデルや維持管理情報を確認可能で波及性が高い。



R 4 北千葉道路（市川・松戸）橋梁予備設計（専用部）業務

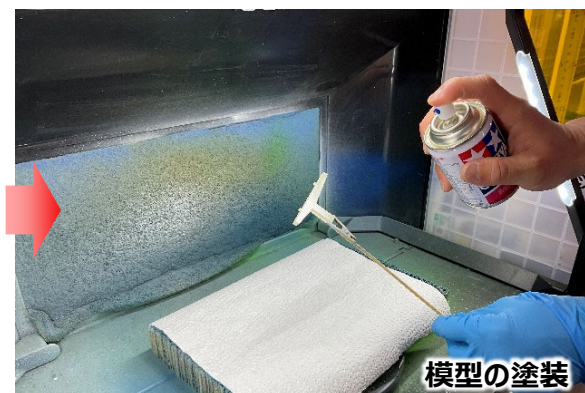
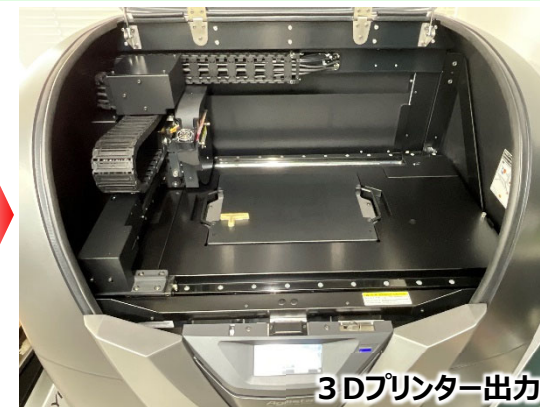
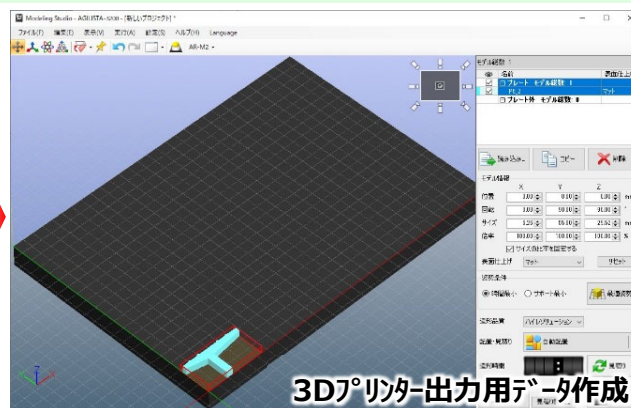
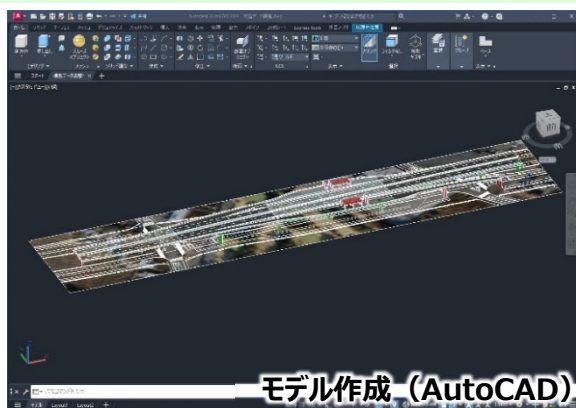
発注者：首都国道事務所
受注者：三井共同建設コンサルタント(株)
千葉事務所

③ 関係者との合意形成手法

【有効性】 複雑な高架構造を模型で表現することで、立体的な完成イメージを関係者と共有することが可能。
2次元図面や3次元モデルは、図面上や画面上での平面的な確認となるので、3次元での確認が可能な模型を活用することで、構造物の全体像をイメージしやすくなる。

【先進性】 模型作成に3Dプリンターを活用することで、手作業の工程が省略可能で、省力化による生産性向上と作業コスト・時間の短縮が可能。

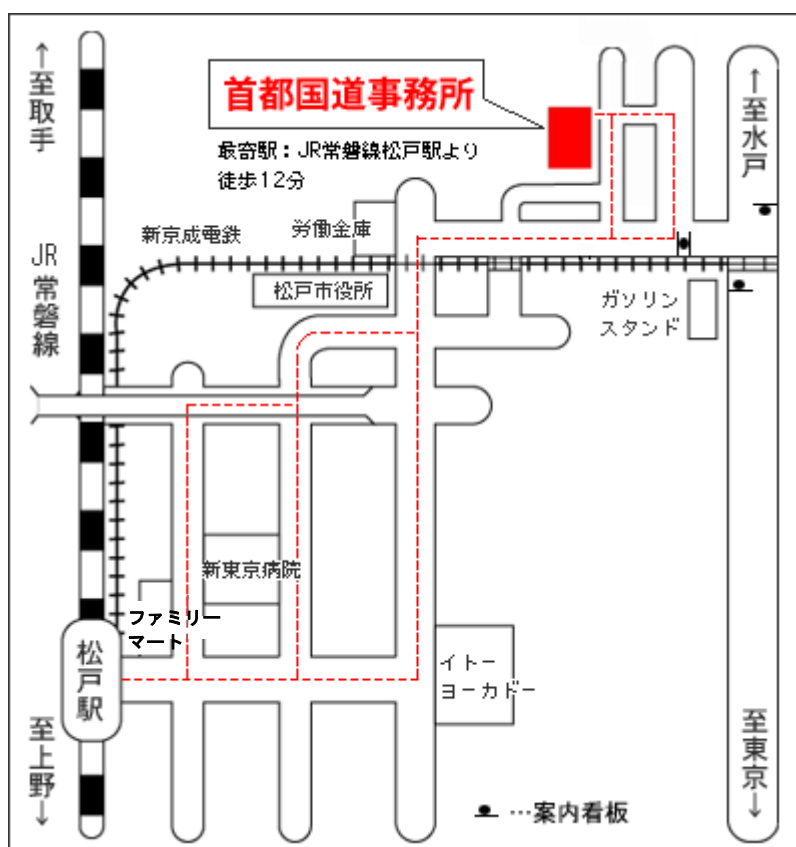
【波及性】 橋梁予備設計のBIM/CIM適用業務では、予備設計段階で作成する詳細度200程度の3次元モデルを用いて、複雑な構造の模型を容易に作成可能なので、波及性は高い。模型作成をBIM/CIM適用業務の必須・推奨項目にすることで、更に波及効果は高くなるものと考えている。



令和5年度優良工事等事務所長表彰式

- 1, 日 時 令和6年7月17日(水) 14時00分～
- 2, 場 所 首都国道事務所 第一会議室
- 3, 受 付 13時30分 ～ 13時55分
- 4, 式次第 事務所長表彰状授与 14時00分
事務所長挨拶(祝辞)
受賞者代表挨拶(謝辞)
記 念 撮 影
終 了 15時00分

首都国道事務所案内図



【駐車場】約 20 台

【交 通】JR常磐線、新京成電鉄松戸駅より徒歩約 12 分

報道機関の皆様へ

◆取材申し込みについて

【期日】 令和６年７月１７日（水） １１：００まで

【申し込み】

メールには、以下の内容をご記載ください

件名：【取材希望】 優良工事等事務所長表彰

本文：①氏名（ふりがな）、②社名、③連絡先（電話・Mail）

【送付】 送付先： ktr-syuto-koho@mlit.go.jp

◆その他

ご来館の際には以下についてご留意ください。

- ・写真撮影等は式の進行の妨げにならないようお願いいたします。
- ・腕章をご持参のうえ、各社１名まででお願いします。
- ・マスクの着用は任意とします。ただし、風邪のような症状がある場合には、参加をお控えいただきますようお願いいたします。